

オートファゴソーム 検出蛍光試薬

DAPGreen - Autophagy Detection

オートリソソーム検出蛍光試薬

DALGreen - Autophagy Detection

DAPRed - Autophagy Detection 新製品

3月22日発売!

オートファジーは、細胞内の不要なタンパク質・細胞内小器官等の再利用や代謝のための分解機構としての様々な疾患への関与が示唆され ています。DAPRed, DAPGreen, DALGreen は培養細胞に添加するだけで簡便にオートファジーを検出できる蛍光試薬です。

DAPRed, DAPGreen はオートファゴソーム膜に取り込まれ蛍光を発します。一方、DALGreen は凝集タンパク質等が分解されるオートリソ ソーム段階で蛍光を発します。この様に DAPRed, DAPGreen, DALGreen は、"オートファゴソーム形成およびリソソームとの融合・内容物の 分解"の過程を試薬の添加だけでモニタリングすることができます。

DAPGreen

DAPRed

新製品

オートファゴソーム段階から検出

- ・LC3 との高い相関(DAPGreen、DAPRed)
- ・DALGreen と共染色できる(DAPRed)
- ・プレートリーダーで簡便に検出(DAPGreen)



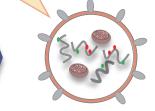
オートファジー分解段階から検出

- ・酸性条件下(オートリソソーム)で蛍光が増大
- ・蛍光強度の増大で分解過程を評価
- ・タイムラプス解析に対応

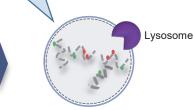
DALGreen



凝集タンパク質 および細胞質成分



オートファゴソーム

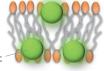


オートリソソーム

オートファゴソーム検出試薬

DAPGreen

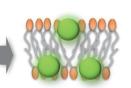
DAPRed



蛍光増大した DAPGreen DAPRed



オートファゴソーム膜

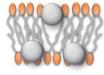


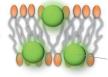
オートリソソーム膜

オートファゴソーム膜が形成される際に、DAPGreen、DAPRed は 膜内に取り込まれ、脂溶性環境下に応答し蛍光が増大します。 なお、オートファジーマーカーの LC3 を指標とした検出法とも高 い相関性が得られています。

オートリソソーム検出試薬

DALGreen





蛍光増大した DALGreen

オートファゴソーム膜

オートリソソーム膜

DAPGreenと同様にオートファゴソーム形成時に色素が膜に取 り込まれます。その後、リソソームと融合し酸性環境になったとき に DALGreen の蛍光が増大します。

さらに理解を深める

論文情報

DAPGreen および DALGreen の詳細な測定原理や実験例を掲載しています。(オープンアクセスの論文です。)

H. Iwashita, H. T. Sakurai, N. Nagahora, M. Ishiyama, K. Shioji, K. Sasamoto, K. Okuma, S. Shimizu and Y. Ueno, "Small fluorescent molecules for monitoring autophagic flux", FEBS Lett., 2018, 592(4), 559-567.

「論文情報」、「よくあるお問合せ」は随時更新中!

オートファジ-同仁



オートファジー検出蛍光試薬

検出試薬の概要

で使用の装置で検出可能な蛍光特性を確認の上、で使用ください。

	対応装置						
	蛍光顕微鏡	フローサイト メーター	プレート リーダー	蛍光特性	容量 / 使用回数の目安	既存検出法	
DAPGreen	0	0	0	Ex. 425-475 nm Em. 500-560 nm ※ 共焦点顕微鏡では 488 nm にて励起可能	5 nmol x 1 / 35 mm dish: 25 枚分 (0.1 µmol/L で使用時)	LC3-GFP MDC	
DAPRed	0	×	×	Ex. 500-560 nm Em. 690-750 nm	35 mm dish: 25 枚分		
DALGreen	0	0	×	Ex. 350-450 nm Em. 500-560 nm ※ 共焦点顕微鏡では 488 nm にて励起可能	20 nmol x 1 / 35 mm dish: 10 枚分 (1.0 µmol/L で使用時)	LC3-GFP-RFP など	

操作は試薬の添加だけ

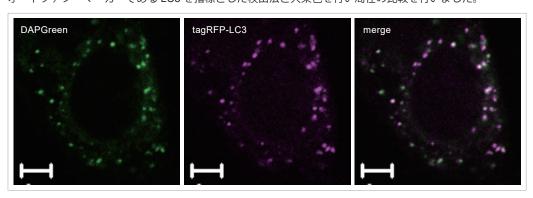
遺伝子導入は不要です。準備した細胞に試薬を添加するだけの簡単操作で蛍光イメージングを実現します。



LC3 との高い相関

DAPGreen

オートファジーマーカーであるLC3を指標とした検出法と共染色を行い局在の比較を行いました。



結果

DAPGreenとLC3が共局在する結果が得られました。

■ 検出条件

DAPGreen : Ex. 488 nm / Em. 500-563 nm

スケールバー : 10 μm

■ オートファジー誘導条件

RFP-LC3 発現 HeLa 細胞に DAPGreen 添加後、Rapamycin によりオートファジーを誘導しました。誘導から 4 時間後に、DAPGreen 及び RFP の蛍光像を共焦点顕微鏡にて確認しました。

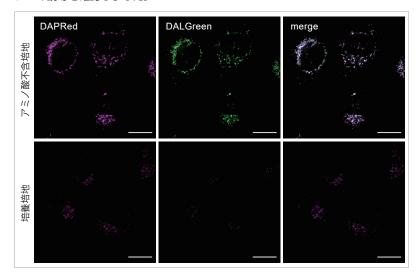


DAPRed と DALGreen の共染色

DAPRed

DALGreen

オートファゴソーム染色試薬 DAPRed とオートリソソーム染色試薬 DALGreen により、HeLa 細胞を染色後、飢餓培養によるオートファジーの誘導を確認しました。



結果

アミノ酸不含培地で培養した HeLa 細胞において、DAPRed と DALGreen の蛍光の増大が確認されました。

■ 検出条件

DAPRed : Ex. 561 nm / Em. 600-700 nm DALGreen : Ex. 488 nm / Em. 500-563 nm

スケールバー :20 μm

■ オートファジー誘導条件

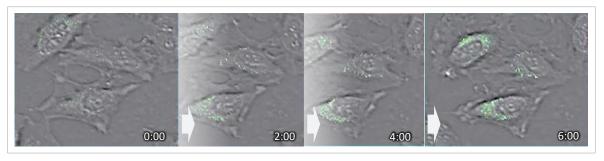
DAPRed および DALGreen で染色後の HeLa 細胞を増殖培地またはアミノ酸不含培地にて5時間培養し、共焦点顕微鏡にて観察しました。

タイムラプスで検出

DALGreen

タイムラプス動画を、小社 HP で公開中!

HeLa 細胞を DALGreen にて染色後、飢餓培養にて 6 時間までの細胞の状態を観察しました。



編 結果

オートファジーを誘導した細胞において、DALGreen の蛍光の増大が確認されました。

■ ฝ出条件

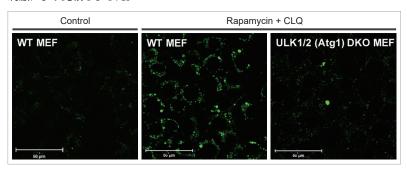
Ex. 405 / Em. 525/50 共焦点イメージングサイトメーター(横河電機株式会社: CQ1)

■ オートファジー誘導条件

DALGreen で染色後の HeLa 細胞をアミノ酸不含培地にて培養を開始し、6 時間までの細胞および蛍光像の変化を観察しました。

ULK1/2 ノックアウト細胞での評価 DALGreen

MEF 細胞の野生株およびオートファゴソーム膜形成に関与している ULK1/2 をノックアウトした株を用いて Rapamycin と Chloroquine 刺激により比較しました。



結果

野生株においては DALGreen の蛍光強度の増大が確認されましたが、ULK1/2 ノックアウトマウスにおいては、蛍光の増大は殆ど確認できませんでした。

■ オートファジー誘導条件

DALGreen にて染色後、増殖培地または、500 nmol/L Rapamycin 及び 10 µmol/L Chloroquine を含む培地で 8 時間培養し、共焦点顕微鏡にて観察しました。

詳細は論文にて解説

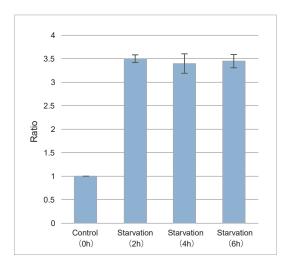
H. Iwashita, H. T. Sakurai, N. Nagahora, M. Ishiyama, K. Shioji, K. Sasamoto, K. Okuma, S. Shimizu and Y. Ueno, "Small fluorescent molecules for monitoring autophagic flux", *FEBS Lett.*, **2018**, *592*(4), 559-567.

NEXT



プレートリーダーでの定量解析

オートファジー誘導後の DAPGreen の蛍光を、プレートリーダーにて検出しました。



■ 結果

飢餓培養を開始してから 2時間後には、コントロールより約 3.5 倍強い蛍光を確認しました。

■ 検出条件

検出波長: Ex. 450 nm / Em. 535 nm

DAPGreen

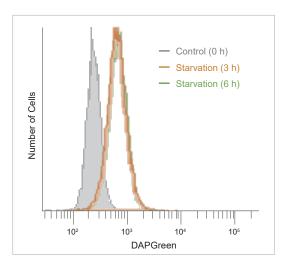
■ オートファジー誘導条件

DAPGreen で染色後の HeLa 細胞を、アミノ酸不含培地にて 0、2、4、6 時間培養し、プレートリーダーにて検出しました。

フローサイトでの定量解析

DAPGreen

オートファジー誘導後に、DAPGreen の蛍光をフローサイトメーターにて検出しました。



編 結果

飢餓培養開始から3時間後には、強い蛍光シグナルが検出されました。

■ 検出条件

検出波長:Ex. 488 nm / Em. 500-560 nm

■ オートファジー誘導条件

DAPGreen で染色後の HeLa 細胞を、アミノ酸不含培地にて 0、3、6 時間培養し、フローサイトメーターにて検出しました。

品名	容量	希望納入価格	コード	製品コード
DAPGreen - Autophagy Detection	5 nmol	¥ 36,000	340-09291	D676
DAPRed - Autophagy Detection	5 nmol	¥ 36,000	340-09551	D677
DALGreen - Autophagy Detection	20 nmol	¥ 28,000	344-09191	D675

1)記載価格は本体価格のみで、消費税等は含まれておりません。

7 記載価値はGATMINITOROW (入り取り、1920年14日との) 2 記載価格はこのパンフレット編集時(2019年3月)における希望納入価格です。 予告なしに変更する場合がございますのでご注意ください。 3)試験・研究用のみに使用するものです。医療用その他の目的には使用できません。

キーワードで検索

オートファジー 同仁

検 索

国内販売元

富士フイルム 和光純薬株式会社

URL : ffwk.fujifilm.co.jp

Free Dial: 0120-052-099

Free Fax: 0120-052-806

製造元・国内問合せ先

株式会社 同仁化学研究所

ドージン・イースト(東京)

Tel: 03-3578-9651(代表)

取扱店